

「みるみる見せる」「授業評価アンケート」で 生徒と先生たちのパワフル・コラボ！ ～授業改善に向けた取組み～



「オリジナルの俳句を創る」という課題を解決するため、自主的に、調整しながら良いものにしていく生徒の姿をみとる。



「酸化・還元～消えた木炭が再び出現～」木炭の酸化と還元により、木炭が二酸化炭素になり見えなくなる現象と、還元により再び固体の炭素として出てくる現象を考えさせる。



「マット運動 連続技発表会」自分なりのこだわりを持って連続技を披露する。

現在学校では、教職員どうしが授業を見せ合うことにより、教師自身の授業力の向上、生徒にとってより分かりやすい授業の実現をめざす、「みるみる見せる」を実施しています。
この取組みは、授業者の先生たちが、「授業のこだわり」を事前に提示し、授業がない教職員が、入れ替わり立ち代わり授業を参観します。参観の際、気付き等を付箋に記入し、職員室に掲示します。授業者は、その付箋を見て、授業改善に役立てます。



発行：福山市立一ツ橋中学校
〒721-0962
福山市東手城町1丁目4番1号
TEL：084-941-7335
FAX：084-941-7365

Eメールは↓



ホームページは↓



授業改善アンケート(生徒による授業評価)

「みるみる見せる」の教職員どうしの参観授業、評価だけではなく、生徒の側からも、教師の授業を評価してもらいます。これが「授業改善アンケート」です。

これは、全校生徒に実施します。個々の担当教師や全教科について、

- 1 授業に積極的に参加している。
- 2 授業の内容はわかりやすい。
- 3 授業では、タブレットや本などを活用して調べたり、話し合ったりしながら課題を解決する場面がある。
- 4 先生の話し方(言葉遣い、口調)は丁寧である。
- 5 先生は、生徒の状況を把握しながら授業を進めている。
- 6 改善してほしいことがあれば教科名とどんな改善をしてほしいか具体的に書いてください。

以上6つの質問を生徒にします。この回答結果を分析して、教科担当者で分析を行い、それぞれの授業改善に活かします。



このように、教職員自らも、お互いに意見を出し合いながら自分たちの授業を振り返りとともに、生徒の授業に対する意見も取り入れるといった、双方向の分析を通して授業改善を進めていきます。



6月16日(金)、8時から、PTA役員と教職員によるあいさつ運動が行われました。晴天にも恵まれ、生徒たちの笑顔があふれる活気ある朝となりました。
このあいさつ運動は、正門や生徒玄関の入口で生徒たちを元気な声と笑顔で迎えました。生徒たちもその挨拶に応え、明るく元気な挨拶をしていました。
あいさつ運動は、単なる挨拶の一言ではなく、お互いの存在を認め合い、温かなコミュニケーションを築く重要な一環です。生徒たちが学校で過ごす時間がより充実し、居心地の良い学習環境を感じられるよう、あと2回、実施する予定です。皆さまのご理解とご協力に心より感謝いたします。

朝のひとときが温かい交流！
PTA役員によるあいさつ運動
ご協力ありがとうございました。

一中風景 School Life

ある朝、校内の栽培エリアで一生懸命になすびの世話をしている生徒を見かけました。その姿から、真剣な表情と手を汚してでも丁寧に取り組む様子が伺えました。
毎日、入れ替わり立ち代わりやってきては、水やりなどの世話をしています。このように、なすびの栽培に特に情熱を注いでいます。朝生徒たちは、自分が担当する鉢に足早に向かい、土を耕し、水やり、虫除けの対策を行っています。その姿勢はまさに一流の農家のようであり、心が和まされる場面でもあります。
「植物を愛し、育てることは、自分自身を愛し、育てることでもある」カール・ギブランの言葉



授業参観・学級懇談会
多くの保護者にご来校いただき、授業参観・学級懇談会を実施することができました。生徒たちは、いつもよりも活発に授業に参加し、学習に取り組んでいました。
